

外国にルーツを持つ児童生徒向け日本語/学習教室の支援

<日本語教室の現状>

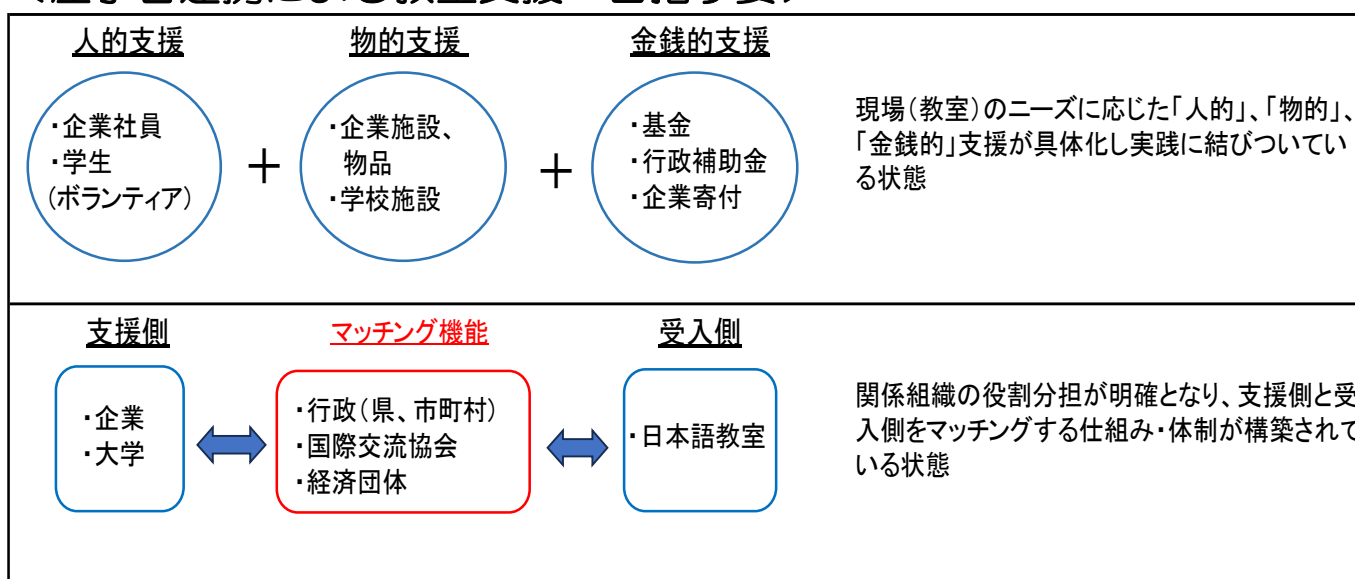
(愛知県令和5年アンケート調査結果、中経連・愛知経協・AIAによる調査)

◆ 日本語・学習教室の現状	
運営団体	80%が民間ボランティア団体
活動場所	70%が自治体管理の公民館や集会所
資金調達	行政からの補助金・助成金が中心
スタッフ	60%の教室が指導員10人未満の小規模体制
生徒の通学	保護者の自動車による送迎が大半
◆ 教室運営の課題	
困りごと	①人材不足 ②安定した活動場所の確保 ③運営資金不足 ④通学手段の確保
不足する人材	①学習指導 ②経営事務作業 ③広報(HPやSNS活用など)



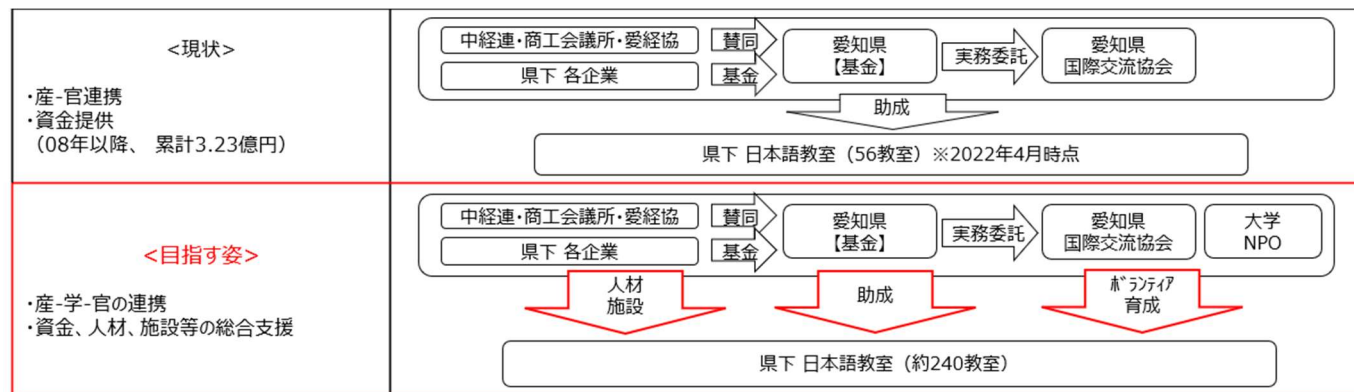
- ・組織基盤が脆弱な民間ボランティア団体が運営主体
- ・学習指導・運営スタッフの不足が、共通かつ最大の課題(高齢化など)
- ・自治体・国際交流協会との連携が中心で、企業との連携や交流は未だ少ない

<産学官連携による教室支援 目指す姿>



<愛知県・愛知県国際交流協会・愛知県経営者協会・中部経済連合会・名古屋商工会議所による連携>

連携事業内容・体制



■ マッチングイベントの開催

マッチング		参加企業	日本語/学習教室
第1回	2022/11/5 マッチングイベント 2022/12月 ボランティア活動開始	西三河地域の3社 ボランティア応募者41名	西三河地域所在の8教室 在籍生徒数:約100名
第2回	2023/1/21 マッチングイベント 2023/2月 ボランティア活動開始	尾張地域の5社 ボランティア応募者44名	尾張・瀬戸地域の5教室 在籍生徒数:約120名
第3回	2023/9/10 マッチングイベント 2023/10月 ボランティア活動開始	尾張地域の5社 ボランティア応募者27名	尾張・小牧・半田地域の7教室 在籍生徒数:約100名
第4回	2024/1/28 マッチングイベント 2023/2月予定 ボランティア活動開始	尾張地域の5社 ボランティア応募者約30名	名古屋市の5教室



ボランティア研修



マッチングイベント



教室/ボランティアの個別面談

◆ 活動結果 (参加者からのフィードバック)	
企業	<ul style="list-style-type: none"> 社内告知フォームの提供などにより、企業側の活動負荷は軽く、持続的な参加が可能 応募者、活動継続者は想定以上に多く、世代や職種も幅広い ボランティア活動を業務の一環と見做すことを検討(→一部企業で実施) 人的支援に加え、会場や文房具など備品の提供も可能
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> 本件に関する社会課題を知ることで活動の意義に共感、長期にわたって活動したい 課題認識はあるものの、中々ボランティア活動に踏み出せずだったが、経済団体→自社を通じた活動なので安心して参加することができた
教室	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援のみならず、教室運営などの事務的サポートも役立っている 企業人材との交流が生徒のキャリア意識の向上に役立っている(特に高学年)

・社会貢献活動に対する企業・従業員の潜在的意識は高く、外国にルーツを持つ児童生徒の課題や産学官連携による支援事業を知ることが、参画機会に繋がっている。
 ・企業単独での実施は難しいが、連携事業という形態が実施へのハードルを下げている。

■地域の日本語/学習教室と企業の連携・交流

在住外国人児童向けの日本語教室を支援 就学・進学に必要な日本語を学ぶ場と機会を提供

①一色コスモスサポート学習の会/日本ガイシ小牧事業所（小牧市）

- 2022年4月スタート。
- 愛知県小牧市を活動拠点とする団体「一色コスモスサポート学習の会」と連携し、同市に住む外国人児童の日本語学習支援を行う。
- 小牧市内の**社員寮内の一室**を「一色コスモス二重堀教室」として提供し、**従業員が**海外赴任経験やこれまでに培った知識・スキルを生かし、**講師アシスタント**をつとめる。
- 市内在住の外国人小中学生に週2回、日本語で学習指導を行い、教科学習に必要な**学習言語能力の向上**を支援。
- 小牧市は、県下でも外国籍の子どもが特に多い自治体の1つであり、グループ会社のNGKセラミックデバイス株式会社でも約300人の外国人が働いていることなどから、社会貢献活動の一環として支援を開始。



②MIRAIプロジェクト/日本ガイシ知多事業所（半田市）

- 2023年11月スタート。
- 中経連/愛知経協/愛知県/愛知県国際交流協会が連携して行う日本語/学習教室支援事業への参画企業として、半田市を活動拠点とする一般社団法人「MIRAIプロジェクト」とともに、外国ルーツの児童の学習支援を行う。
- 半田市内の**厚生施設内の一室**を教室会場として提供。
- 週1回、学校教科学習に必要な**学習言語能力の向上**を支援する。
- 企業の**従業員が講師のアシスタント**をつとめる。

